

## プレスリリース（仮訳）

### 独立した監査監督当局は多国間情報交換枠組みに大筋合意

2015 年 4 月 28 日—監査監督機関国際フォーラム（IFIAR）のメンバーは、金融監督管理委員会（FSC）のホストにより台北で開催された年次総会において、高品質な監査を推進するにあたっての共通の利益を促進するための議論を行った。

メンバーは多国間情報交換枠組みの文言について議論を行い、大筋で合意に至った。本枠組みが最終化され、署名が開始されたならば、本枠組みに署名する IFIAR メンバー間に情報共有のための枠組みが提供されることとなる。このプロジェクトは 2013 年に開始され、オフィサーは 2 年間で合意に至ったことを喜ばしく思っている。

IFIAR は、経済環境や監査サービス市場の変化が監査業界及び監査品質、特に監査品質の開示にどのような影響を与えたか、あるいは今後与えうるかという問題について議論した。IFIAR はパネリスト及び監査業界のリーダーとともに、以下について議論を行った。

- 監査法人の収益及び成長
- 監査市場における競争
- グローバルな監査法人ネットワーク構造の中でのガバナンス
- 監査人の労働市場におけるリソースの質及び範囲

これに関連するペーパー「監査業界における現在の傾向」（“Current Trends in the Audit Industry”）は、投資家・利害関係者ワーキンググループ（WG）及び GPPC WG によって作成され、IFIAR の[ウェブサイト上](#)で入手可能である。

IFIAR メンバーは、国際監査・保証基準審議会（IAASB）議長及び投資家代表とのパネルディスカッションにおいて、監査報告書や監査委員会の報告の進展及び変化について、長文式監査報告書についてのこれまでの経験に焦点を当てつつ、知見を共有した。

IFIAR メンバーは、グループ監査における実務を評価するために実施された複数当局による連携した協同検査についてのアップデートを受けた。また、小規模当局の会合では、彼らのニーズに見合った追加作業について議論が行われた。

IFIAR メンバーは、各メンバーの執行体制に関する使命・目的・法的権限の理解を醸成するために実施した執行ワーキンググループ・サーベイの結果を

取りまとめた報告書の公表を承認した。今回のサーベイを通じて、最近あるいは今後の執行に関する課題、手法及び専門的事項に関する情報を共有し、議論を活発化する狙いがある。[報告書](#)及び[ファクトシート](#)にはサーベイに関する追加情報が記載されている。執行ワーキンググループは、4月24日台北にて、金融監督管理委員会（FSC）のホストにより初の執行ワークショップを開催した。

IFIAR は現在のガバナンス構造に代わる統治機関（governing board）の設立に大筋で合意し、恒久的事務局の設立について評価を行っている。

今回の会合後より、IFIAR はオランダ金融市場庁の Janine van Diggelen 議長及びカナダ公共会計責任委員会 CEO の Brian Hunt 副議長が率いることとなる。前議長の Lewis Ferguson は「Janine 及び Brian を新しい IFIAR オフィサーとして発表できることを喜ばしく思う。今後 2 年間に期待し、彼らのリーダーシップの下、IFIAR が発展することを信じている。」と述べた。

IFIAR は諮問委員会（Advisory Council: AC）にドイツ、日本及び米国を選出した。これら 3 か国は既存の AC メンバーであるオーストラリア、フランス、シンガポール及び英国に加わることになる。IFIAR は前 AC メンバーであるアブダビ、カナダ、スリランカに感謝の意を示した。

IFIAR メンバーは新オフィサーの任期における作業計画を承認した。作業計画は IFIAR にとっての重要課題を示しており、この中には世界的な監査法人ネットワークとグローバルレベルでの監査品質についての意見交換の促進、利害関係者との対話の促進、監査基準設定や設定プロセスのガバナンスについての検討、IFIAR の効果的運営のための機構及び意思決定プロセスの成熟化が含まれる。

### **About IFIAR**

IFIAR はアフリカ・米州・アジア・欧州・中東及びオセアニア地域の 50 の独立した監査監督当局で構成されている。IFIAR は監査監督当局間で監査市場に関する情報及び独立した監査監督活動から得られた経験を共有するためのフォーラムとして 2006 年に設立された。IFIAR の公式のオブザーバーはバーゼル銀行監督委員会（BCBS）、欧州委員会（EC）、金融安定理事会（FSB）、保険監督者国際機構（IAIS）、証券監督者国際機構（IOSCO）、公益監視委員会（PIOB）及び世界銀行（WB）である。IFIAR 及びその活動に関する詳細については IFIAR ウェブサイト（[www.ifiar.org](http://www.ifiar.org)）を参照されたい。